

令和 6 年度 まちづくり活動報告 活動事例紹介集

令和7年月日 笠岡市 まちづくり課



活動事例紹介集

【目次】

富岡北地区まちづくり協議会	····- 1 -	
富岡南地区まちづくり協議会	····- 2 -	
笠岡地区まちづくり協議会	3 -	
番町地区まちづくり協議会	•••• 4 -	
新横島緑町まちづくり協議会	····- 5 -	
今井地区まちづくり協議会	····- 6 -	
金浦地区まちづくり自治協議会	····- 7 -	
城見地区まちづくり協議会	····- 8 -	
陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会	9 -	
大井まちづくり協議会	····- 10 -	
大井南まちづくり協議会	••••- 11 -	
吉田地区まちづくり協議会	····- 12 -	
新山地区自治会	····- 13 -	
北川まちづくり協議会	····- 14 -	
大島まちづくり協議会	•••• 15 -	
神島まちづくり協議会	····- 16 -	
横江・美の浜まちづくり協議会	····- 17 -	
神島外浦まちづくり協議会	····- 18 -	
高島まちづくり協議会	•••• 19 –	
飛島自治振興会	····- 20 -	
白石・島づくり委員会	····- 21 -	
北木島まちづくり協議会	····- 22 -	
真鍋島まちづくり連絡協議会	····- 23 -	
六島まちづくり協議会	····- 24 -	
地域おこし協力隊	··-25~40-	
志縁団体	··-41~43-	
ぼっけーまち会議	····- 44 -	
		_



富岡北

(富岡北地区まちづくり協議会

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

泥リンピック





1. どのような活動?

近くの保育園の先生と園児とその親たちや地域の大人たちが田植えの前に田んぼに入ってどろんこ遊びをする。

2.活動をしていて良かったこと

日ごろはコンクリートやアスファルトの世界にいて自然とはかけ離れた生活をしていますが、この時だけは大人も子ども時代に帰ってたのしめる貴重なひとときです。

- **3. 企画・活動をするにあたって苦労した(している)ところは?** ありません。
- 4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか? ありません。

ラジオ体操



1. どのような活動?

小学校の夏休みの始まりの5日間、地域の住民全体で早朝よりラジオ体操を行います。

2.活動をしていて良かったこと

平生は見かけない地域の子どもたちの顔が覚えられ、一緒に活動することにより 親近感が生まれます。

- **3. 企画・活動をするにあたって苦労した(している)ところは?** 若い参加者を増やすことです。
- 4. (上記 (3) について) どのような対策をしていますか?

子どもたちに声掛けをしてコミュニケーションをとったり、喜びそうな景品を用意して増加につなげました。。

ふるさと富岡文化講座





1. どのような活動?

地域の忘れられた歴史を掘り起こします。今回は、「津田白印の甘露育児院と富岡地区」の題で開催しました。

2.活動をしていて良かったこと

現在はもう形は残っていませんが、125年前にはこの地域に当時では全国でも 珍しい孤児院の施設が建設され、その運営に地域の人たちが協力していたことも わかり感動が広がりました。

- **3. 企画・活動をするにあたって苦労した(している)ところは?** ありません。
- 4. (上記(3) について) どのような対策をしていますか? ありません。



富岡南

(富岡南地区まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

地域内の清掃活動



1.どのような活動?

地域住民が自宅周辺及び公共施設の清掃・草刈り活動を定期的に実施しています。

2. 活動をしていて良かったこと

集会所や公園等の公共施設の清掃・草刈りにはエリア全域から参加されるので、公 共施設の環境整備に加え普段は関係性の低い住民とのコミュニケーションも図れ 連帯感も高まります。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

公園の草刈りでは、急な斜面があり高齢者には危険が伴います。また、公園の面積 も広く夏季は成長も著しいことから清掃活動前に除草剤の散布等が必要ですが、 こういった器具を扱える人材も減少しています。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか?または対策をしていますか?

急斜面については、草刈機などの使用は控え手作業により実施しています。事前作業については、器具を扱える一部住民(有志)により実施しています。ただ、一部住民に負担が掛るので対処を検討しているところです。

盆踊り大会





1. どのような活動?

地域の活性化と連帯感を深めるため、実施に併せて夜店・ふうせん芸・抽選会・ミニ花火大会をしています。

2. 活動をしていて良かったこと

富岡南地区は各種の集合住宅や小規模町内会が集まっており、地区全体のコミュニケーションを図る機会であり連帯感も生まれるものと考えています。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

舞台・盆提灯設営や夜店の準備には、力仕事も多く1日以上の稼働が必要で猛暑で の作業ということもあり、休憩・水分補給等の熱中症対策に苦労しています。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか

舞台の設営は1週間前に舞台を設営してブルーシートで雨除けをする等、事前準備できる作業は極力早目の涼しい時間帯に実施しています。また、多くの稼働が必要なことから担当役員数も増員して臨んでいます。

秋祭り(だんじりの運行)





1. どのような活動?

基本的に小さいな子供を「だんじり」に乗せ、大人のサポートを受けて小学生以上が地区内をだんじりで運行しています。

2. 活動をしていて良かったこと

以前は樋守地区(小地区)のみで運行していましたが富岡南地区全体に拡大したことにより、だんじり等の運行を廃止した小地区の子供達にも喜ばれています。また、伝統文化の継承にも貢献していると考えています。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

近年の少子化に伴い、参加人員の確保に苦労しています。特に太鼓をたたく高学年の生徒も習い事などで、練習への参加も激減しています。また、安全確保を担う成人男性のも不足気味です。

4. 上記(3) について) どのように解決しましたか?または対策をしていますか? 地域内に広報誌等を配布して参加を呼び掛けると共に、役員に子供のいる近隣家 庭に直接呼びかけもしてもらっています。成人男性については最優先で配置し、 不足の場合は過去の役員等の有志にお願いしています。



笠岡

(笠岡地区まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

第7回防災学習会の開催



1. どのような活動?

防災知識を習得して自助・共助の力を培い、地域の防災力を高めて風水害や 地震に備える。

2.活動をしていて良かったこと

終了後にアンケート調査をしましたが「我が事意識を持って常日頃から備えたいと思っています。」「家族で話し合いながら危機感を持つことが必要だと感じました。」などの意見が寄せられ、徐々に防災意識が高まってきています。

3. 企画・活動をするにあたって苦労した(している)ところは?

約2時間の学習会ですが、参加者から一定の評価を得られる内容に仕上げること。また、参加人数を60人程度に制限するので各地区からバランス良く参加してもらうこと。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

第1回目から防災士の資格を持つ坂本氏に講師をお願いしており、直近の災害事例を振り返りながら参加者が興味を持ってもらえる内容にしています。

モルタルテコ教室の開講



1. どのような活動?

オリジナルの花鉢やミニチュアハウスなどを作る DIY クラフティングで、ベースとなるスタイロフォームを加工してインスタントセメントを塗り、塗装や図柄を入れて作品に仕上げる。

2.活動をしていて良かったこと

笠岡地区にお住いの方からご指導を受けて、少人数ながら隔週の2時間コースで取り組んでいます。細かい作業を伴いますが、手先の運動や脳トレにもつながり参加者から好評をいただいています。

3. 企画・活動をするにあたって苦労した(している)ところは?

講師のスケジュールにより平日の活動になっており、参加希望者を会報で募りましたが、企画した福祉部会の部員と口コミで5名が集まりました。当初の定員1 0名に余裕があるので、会報に活動の写真などを掲載して再募集しています。

4. (上記(3) について) どのような対策をしていますか?

制作中の様子や作品の完成写真を会報に掲載して、地域の人達に興味を持ってもらえるように情報発信しています。

「まち協かさおか」広報紙の発行



P 2 9

1. どのような活動?

毎月広報紙を発行して、まち協や小中学校の行事、防災の知識などを住民の方にお知らせしています。

2.活動をしていて良かったこと

笠岡小学校のご理解を頂いて、普段見ることがない行事を取材しています。 会報を見た方々から労いの声を聞くことがあり、関心が寄せられるていることを感じています。

3. 企画・活動をするにあたって苦労した(している)ところは?

興味を持ってもらえる紙面を心掛けていますが、発行当時からA4の両面印刷の ため紙面が限られ、季節的には前年と類似の記事になりやすいこと。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

紙面を工夫するため市民活動支援センターのアドバイスを受けています。特に6年度から取り組んでいる「まちづくり計画の見直し」を地域の方に伝えていくための情報発信に努めています。

.7



番町

(番町地区まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

ふれあい夏祭り・冬まつり



1.どのような活動?

夏祭りは盆踊りや出店等を通して老若男女問わず町民の絆が深まります。 冬まつりはもちつき等を行い子供達に楽しんで貰っています。

2. 活動をしていて良かったこと

参加された方の笑顔を見ることや「楽しかった。」という声を頂くことです。 恒例行事となり思い出の一部になればと毎年取り組んでいます。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

参加されるみなさまにとって楽しい会にするにはどうしたらよいかいつも 悩みます。限られた予算の中で運営していくことにも苦労しています。

4. (上記(3) について) どのように解決しましたか?または対策をしていますか?

恒例行事なので前年度の反省を活かし、企画メンバーで繰り返し話し合い を行なってより良いものにしています。

敬老会



1. どのような活動?

敬者会対象者に敬意と感謝を込めて式典と演芸の 2 部構成で会を開いていました。最後の会の演芸はフラダンスと吹奏楽でした。

2. 活動をしていて良かったこと

今年も元気に参加された方のお顔を見ることが出来たことです。年を重ねると外に出ることが億劫になりがちですが、少しでも外に出る機会となれることです。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

毎年同じような内容にならず、なお且つ楽しい会にしていくことに悩みました。この活動も予算内で最高のものにしていく取り組みには苦労しました。

4. (上記(3) について) どのように解決しましたか?

前年度の反省を活かして取り組みました。演芸は参加者の方からリクエストがあり、それに応えた演目でした。

防災事業



1. どのような活動?

南海トラフ大地震による津波を想定した高台への一斉避難訓練を行い、 その後防災についての講義を受けました。

2. 活動をしていて良かったこと

実際に一斉避難訓練を行ったことで課題が見えました。講義も専門の方によるもので気をつけなければと身の引き締まる内容でした。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

南海トラフ大地震はいつきてもおかしくないと言われていますが関心は 低く、ひとりでも多くの参加者を募るにはどうしたら良いか苦労しました。

4. (上記(3)について) どのように解決しましたか? または対策をしていますか?

解決には至りませんでした。来年度も同じようなことを計画しています。 より多くの方に参加頂けるよう声かけを行なっていくしかないと思って います。



新横島線町

(新横島緑町まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

親睦事業(ふるさと祭)



1. どのような活動?

新横島緑町音頭を踊ったり, 焼きそば等の「出店」の設置や 寄島竜王太鼓の演奏を聴くなど、楽しく夏のひと時を過ご しました。

2. 活動してよかったこと

会場設営から祭の運営、片付け等みんなで力を合わせるこ とでふるさと意識の向上や親睦を深めることにより、地区 住民の連帯感を高めることができました。

3. (4)企画・活動するにあたって苦労したところは?

会場設営の都合もあり、子ども向けの催しが目立たなくな っており、より多くの子どもたちの参加を得られるための 催しの検討が求められています。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

しばらく活動を休止していました子供会が再開されたの で、今後はお父さん・お母さん・子どもたちの意見を生かし た催しを行います。

敬老事業(敬老会)



1. どのような活動?

地区内の高齢者の長寿を祝うとともに、交流を深めるために 「敬老会」を行いました。

2. 活動をしていてよかったこと

世代を超えた交流を図ることにより、人と人のつながりを広 げ、高齢者が安心して暮らせる地域作りをすすめることがで きました。

3. 企画・活動するにあたって苦労しているところは?

地域の敬老会対象者が193名と昨年に比べ22名増加し, 今後も地区内の集会所での開催は困難であり、 会場や送迎方 法, 事業内容などの検討が求められています。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか? 会場は、保健センターギャラクシーホールに変更して開催し ました。会場が遠くなったため、敬老会参加者用の送迎バスの 運行を行いました。



























今井



(今井地区まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

ジビエのわっか



2024年度





1. どのような活動?

当地で捕獲されたイノシシの尊い命を地域資源として有効に活用し地域を元気にする。

2. 活動していてよかったこと

今井イノコミプロジェクトという獣害駆除活動が地域の課題 として地区民の話題となりそして、ジビエとしての活用認知 が少しづつ広がっていることです。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

税金の有効活用による笠岡市地域資源の開拓を具体化することです。

4. (上記(3)について)どのように、対策をしていますか?

ジビエを活用した今井夏収穫祭・大学生ハンズオン支援事業 等開催によるジビエの認知度アップ、ジビエ処理施設視察等 によるジビエ産業の実態調査を行っています。

にこにこ農園今井



1. どのような活動?

地域住民の方が集まって休耕地で花と野菜を育てています。 育てたものはうまいやさんで調理したり、マルシェで販売を 行っています。

2. 活動していてよかったこと

集まった皆さんからあちこちで色んな会話をしながら楽しそうに作業を行っています。また菜園を見に来られた方から"楽しみに見ています"と声かけいただきます。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

活動がまだ1年なので計画を作るのが大変です。参加される 皆さんも予定があるので行事日程をしっかりする必要があり ます。計画しても日程を変更したり、寸前に行事予定を入れる ので対応できない方がいます。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか?

メンバーが参加しやすくするために草刈り・草取りについて は草の状態見て連絡していましたが、毎月曜日を決めて定例 行事に変えました。





























金浦



令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

防災部会:避難所運営訓練









1. どのような活動?

地区防災拠点(金浦公民館)での避難所運営訓練を繰り返し実施することで、災害発生時でも混乱なく避難者受け入れができる。

2. 活動してよかったこと

受け入れ準備、避難者受付、避難場所への誘導等、実施のたびに役割分担を変更し訓練することで、各人のスキルが向上。

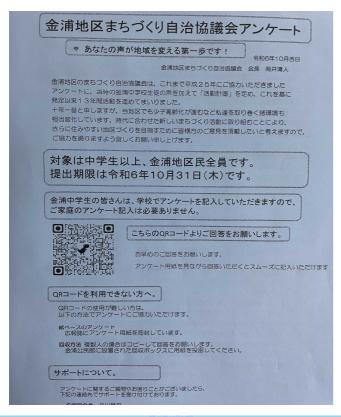
3. (4)企画・活動するにあたって苦労したところは?

訓練参加者増に向けた日程調整に苦労している。夏場は酷暑、 9月から12月にかけては地域行事が多く1月~2月に実施 することが多くなる。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか?またはどのような対策をしていますか?

実施時期については今後も協議しながら調整する。まちづく り代議員以外の方にも訓練に参加してもらい、避難所運営に 関する意見を募り、対応方法を協議する等改善に努めている。

企画部会:住民アンケート実施



1. どのような活動?

H29年策定の「まちづくり計画」から7年経過、住民ニーズの変化を捉え今後の事業計画へ反映する。

2. 活動をしていてよかったこと

QR コードを利用したオンライン回答方式を採用、アンケート用紙による紙での回答も併用し誰でも気軽に回答できるよう工夫。オンラインでの意見集約等ノウハウを得られた。

3. 企画・活動するにあたって苦労しているところは?

複数地区で実施されたアンケート項目を参考に、金浦に当て はまる質問をグーグルフォームで作成。

4. (上記(3) について) どのように解決しましたか?または、どのような対策をしていますか?

グーグルフォームのノウハウを市民活動支援センターに指導をいただき作成。今後、各種要望を投稿できる常設アンケートを作成予定。































城見



令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

歩け歩け運動(大冝地区史跡散策)



1. どのような活動?

地域のボランティアの方の案内で、大冝地区の史跡を巡りま した。

参加者は21名でした。

2. 活動していてよかったこと

地域の歴史を説明していただき、先人達の思いや、これらを守 っている地域の方々のご苦労を知る事が出来ました。

また、好天に恵まれて、とても気持ちよく歩けて運動不足の解 消になりました。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

世代間交流という事で、子供から高齢者まで幅広い年代の参 加者を期待していましたが、小中学生の参加者が非常に少な いことです。

4. (上記(3)について)どのように、対策をしていますか?

地域へ案内の回覧をするだけでなく、子供会や PTA にも声を かけるようにします。

また、小学校周辺の史跡巡りについて、小学校の校外学習に提 案するように考えています。

大見山登山道整備



1. どのような活動?

登山道整備を行い、新年登山イベント及び地区民憩いの場と するとともに、イノシシ駆除の作業道の整備になります。 整備の参加者は各回約30名で、新年登山には65名が参加 しました。

2. 活動していてよかったこと

西日本豪雨の影響とコロナ渦で、4年あまり中断していた登 山道整備を再開しましたが、多くのボランティアの方が整備 に参加してくださり、小学生の校外学習や新年登山イベント も再開され、賑わいが戻りました。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

まちづくり協議会の代議員の方々になるべく負担をかけず に、新年登山イベントを実施したいと考えました。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか?または、対策 をしていますか?

再開前は、代議員の女性の方にお願いして、豚汁やぜんざい などを作ってもらい、男性が鍋を抱えて上がっていました が、それをやめて、頂上でお湯をわかし、カップしるこやコ ーヒー、みかんを参加者にふるまいました。



























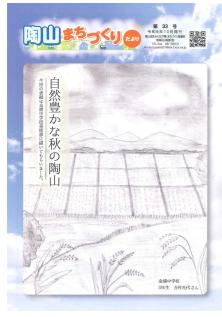
阻山



(陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

情報広報部会





1. どのような活動?

年間4回、地区内に眠るお宝(歴史・自然・神社・人等)を見出し、住民に興味関心を持ってもらえるような活動です。

2. 活動してよかったこと

活動を通して地区のこと、地区の人をより広く知ることができることです。読んでもらえる紙面作りに工作するために人の輪が広がりつつある事です。

3. (4)企画・活動するにあたって苦労したところは?

タイムリーな記事を提供していきたいですが、発行までに制 約があるので苦労しています。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

地区内 4 つの字ごとに(有田・押撫・篠坂・入田)特派員を設け身近な情報提供に努めています。

花いっぱい運動





1. どのような活動?

殺風景な道沿いを花いっぱいにすることで、歩く人たちの心に豊かさをもたらしたいという思いで始めた活動。福祉施設と有田友悠クラブが中心で7月と1月に植付を行い、通年で維持管理を実施しています。

2. 活動をしていてよかったこと

地区内外の人たちから「きれいですネ」と声をかけていただけることが一番の喜びです。

3. 企画・活動するにあたって苦労しているところは?

かかわっているボランティアの高齢化により、作業すること に支障をきたしてきている。壮年層の加入をはかりたいと考 えています。

4. (上記(3) について) どのような対策をしていますか? ピンポイントで声をかけていますが、結果は出ていない状態です。





























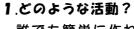
大井



令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

ほたる舞う環境保全事業





誰でも簡単に作れ環境に優しい微生物のえひめ AI-2 を地域住民の方々と作成し、家庭環境の改善はもとより、管内にほたるが舞う環境を保つ活動です。

2. 活動をしていて良かったこと

毎回えひめ AI-2 の製作に参加される方々から悪臭が取れて、ヌメリ、排水溝の付着物も剥がれやすくなったと成果を話され、和気あいあいの交流の場となっている。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

愛育委員さんにより(年4回実施)参加を呼び掛けているが、毎回参加者(常連)が30名程度で活動の理解があまり得られていないと感じており、新規参加者を増やしたいところです。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

大井まちづくり協議会で年4回発行の広報紙(大井ニュース)により、より多くの方が家庭内で使用することで地域(吉田川)の環境美化につながることを伝えていきたいと思います。

大井草刈り支援事業



1. どのような活動?

地域内の耕作放棄地及び遊休農地の環境保全を地域住民有志(草刈り支援隊)により、草刈り等により農地を再生する。

2. 活動をしていて良かったこと

特に、学童の通学路周辺及び、現在耕作している田畑に隣接している遊休農地の所有する、高齢者の方から喜んでもらっています。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

草刈りの実施時期は、例年7月~9月の暑い時期に集中し草刈り支援隊員の健康管理に注意しながら、作業をしなければならなかった。また、草刈り隊員の確保に苦労した。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

草刈り作業の時間帯を早朝又は夕方のできるだけ涼しい時間帯に作業をした。また、日程の調整が難しい場合は、協議会事務所で調整することにしています。

安全・安心まちづくり事業





1. どのような活動?

通学路の交差点また、夜間人通りの少ない地域内の危険な場所を中心に、のぼり旗を設置し交通事故防止、地域防犯等に啓発しています。

2. 活動をしていて良かったこと

のぼり旗を各所に設置することによって、交通事故や事件もなく、地区内 を通行される方々の意識改革につながっていると感じています。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

敬者会の方々や通学支援員の手によってのぼり旗を設置していますが、 台風などの強風より破損する場合あり、交換作業が大変です。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

台風情報により、協議会役員等が、のぼり旗を事前に低くするなどの対策をしています。



大井南

(大井南まちづくり協議会

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

MGK 環境美化活動



1.どのような活動?

美しいまちづくりを志す者同士が集まり、町内会のクリーン作戦で清掃 が出来ないエリアの草刈り、木の伐採を月1回行っています。

2. 活動をしていて良かったこと

今まで町内周回斜面など清掃が出来なかった場所が綺麗になり、町民か ら喜ばれています。又、MGKメンバー同士のコミュニケーションが図ら れました。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

MGK のメンバーの年齢層が高くなり、傾斜地での草刈りは体力的にきつ い作業になっています。できれば若い人に参加してもらいたいのですが、 まずは一人当たりの負担を軽減する為、参加メンバーを増やしていきま

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか?または対策をして いますか?

若い人が MGK 活動に参加してもらえる為に、町内会理事会や役員会ま たは、広報誌で活動状況を報告し、参加者を募集していきます。又、活動 に参加した皆さんには弁当等出して、参加を促していきます。

安全安心活動(飛び出し人形設置)



1. どのような活動?

見通しの悪い道路や車と接触の恐れがある交差点付近に、飛び出し人形 を設置した活動です。

2. 活動をしていて良かったこと

飛び出し人形を設置することにより、車や自転車に注意を促し、歩行者が 安全に通行出来る様になりました。又、飛び出し人形設置付近では、車の スピードも以前より抑えて通行する様になりました。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

町内の危険箇所全部に飛び出し人形を設置するには、まちづくり予算も 限られている為、今回は15体の飛び出し人形を設置することを決めま した。設置するにあたり、危険箇所の優先を選定するのに苦労しました。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか?

残りの危険箇所については、25年度で予算を取り、Dプロックのメイン 道路を中心に飛び出し人形を設置していくことを決めました。

各種高齢者協賛活動



1. どのような活動?

民生委員主催のサロン活動や長寿会主催の百歳体操、ペタンク、長寿会催 し物、その他で健康マージャン、グランドゴルフ活動です。

2. 活動をしていて良かったこと

頭を使う活動から体を使う活動迄数多くの活動があり、ほぼ毎日何かの活 動が実施され、参加者は心身ともに元気になっています。各活動に参加す ることにより参加者同志のコミュニケーションが図られました。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

高齢者活動の参加者は今までは、女性の参加者が8割以上で、男性が入り にくい環境にあった為、男性参加者を集めることに苦労しました。

4. (上記(3)について)どのように対策をしていますか?

男性が気軽に参加出来るようにと、興味ある活動を立ち上げることを考 え、健康マージャン活動を昨年度より導入しました。男性の参加者がほど んどですが、日ごとに参加者の輪も広がっています。



吉田



(吉田地区まちづくり協議会



令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

まちづくり活動支援





1. どのような活動?

自治組織や各種団体が自主的に行うまちづくり活動(草刈り、 道路清掃、防災訓練等)を支援する。

2. 活動していてよかったこと

自治組織や各種団体が行う活動を資金面で支援することによ り、自治会や団体の負担軽減ができて、活動の継続につながっ

活動の支援をすることで、新しい活動の始まりにもつながっ ている。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

人口減少と高齢化の進行で、活動内容のマンネリ化と活動の 参加住民の固定化が進んでいること。 新しい活動が増えていかないこと。

4. (上記(3)について)どのように、対策をしていますか?

地区住民の自主的な活動の支援なので、支援の利用について は住民にまかせている。活動支援の広報を行い、支援の利用を 呼びかけている。

吉田マッププロジェクト





1. どのような活動?

吉田公民館と協働して開設した「吉田マップ講座」の成果で ある「てくてくよしださんぽマップ」を地区内全戸に配付し、 吉田の色々なところを知ってもらい、訪ねてもらうことにつ ながる。

2. 活動していてよかったこと

吉田地区のいいところを、地区住民にあらためて知ってもら うことができたと思う。

新吉中1年生のグループが総合学習の中で、マップを使って ウォーキング活動を企画、実施してくれた。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

マップを使ったウォーキングの企画で、企画した新吉中1年 のグループと地域の行事日程の調整ができなくて、ウォーキ ングの会が地域行事と重なり参加者が少なかったこと。

4. (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

マップを使ったウォーキングをまち協事務局で企画し、企画 段階から中学生の総合学習として取り組んでもらい、運営は 中学生中心で行う。地元自治会や各種団体と連絡して、行事 の日程の把握に努める。



























新山



(新山地区自治会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

はと麦みその製造販売





1. どのような活動?

新山に50年以上前から伝わる「はと麦みそ」の味を受け継ぎ、製造販売している。

2. 活動していてよかったこと

新山の「はと麦みそ」は、他に比べて「はと麦」の量が多いのが自慢です。ご近所だけでなく、遠方より買いに来られるリピーターの方もおられ、「美味しい」「このみそじゃないといけんわ」という声をいただいて大変励みになります。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

はと麦みそは、とくらの蔵でみそ樽を1年間熟成させます。近年の猛暑で蔵の温度が上昇し、みその発行が進み色が黒くなってしまうことがあります。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか? または、対策をしていますか?

みそ樽の在庫管理を徹底していくことと、蔵に換気扇などを 取り付けることを検討しています。

新山食堂



1. どのような活動?

高齢化が進み、孤食や偏食を補うために、毎月15日に1食 300円で食事(お弁当)を提供しています。

2. 活動していてよかったこと

「いつも美味しいのをありがとう」「待ち遠しいわ」などと言っていただいて、うれしく思っています。お弁当を取りに来た方たちがお互いに会話されたり、近況を報告し合ったり、皆さん笑顔で帰って行かれます。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

コロナの影響でテイクアウトのお弁当としています。大変好評で、毎回100食以上作っていて、スタッフは大変です。 以前のように、皆さんで会食出来たら良いと思っています。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか? または、対策をしていきすか?

スタッフー同知恵を出し合って、見た目や、季節感、バランスを考えて献立を作っています。とくら屋敷を利用して、お 弁当を持ち寄って会食できるように出来たらと考えています。

























1611



(北川まちづくり協議会)

まちづくり活動報告 令和6年度笠岡市

子どもふれあい事業(行事食を学ぶ)



1. どのような活動?

北川地区の文化祭に併せて、5年生がふれあい水田で育てた 餅米を使い、臼と杵で餅をつき、大豆を七輪で煎り、石臼で挽 いてきなこを作り、きなこ餅を作りました。

2. 活動してよかったこと

最近では、家で餅つきをする機会も少なくなり貴重な体験が できました。きなこは、風味豊かでふわふわのきなこができ、 買った物とはひと味違った味わいになりました

3. (4)企画・活動するにあたって苦労したところは?

屋外で活動するので、天気の心配があります。また、参加者数 の把握が難しいです。複数団体に声かけをして協力していた だく必要があります。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか? または、対策をしていますか?

公民館だより・まちづくりだよりにお知らせを入れました。ま た、小学生向けにチラシを作成し配っていただきました。愛育 委員会や栄養委員会にもご協力を頂きました。

多世代交流事業



1. どのような活動?

地区全体のふれあいの場として「納涼祭」を実施し、地区民が 一体となり納涼祭を楽しみ交流することができました。

2. 活動をしていてよかったこと

お盆期間中なので、帰省されている方も多く、老若男女たくさ んの参加者で楽しい時間が過ごせました。同じ地域に暮らし ていても普段会うことも少なく、あっちこっちで話に花が咲 きたくさんの交流ができました。

企画・活動するにあたって苦労しているところは?

夏の酷暑で会場の準備・片付け時の健康状態が気にかかりま す。また、夜になっても気温が下がりにくいです。時期をずら すことも考えますが、お盆期間に実施することで参加者が増 え、普段できない交流が図られると思います

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか?

または、対策をしていますか?

各自で無理のないように呼びかけ、水分補給につとめて頂く しかありません。水分を補給して頂くようにアナウンスをし ています。





























(大島まちづくり協議会)

まちづくり活動報告 令和6年度笠岡市

クラフト教室の開催



1. どのような活動?

クラフトテープでバッグ等を講師指導の下に作成し、海の 市・潮風マルシェ・公民館祭等で展示・販売を行う活動です。

2. 活動していてよかったこと

教室のある日を生徒さんが待っていてくれる事が一番よかっ た。作る楽しさ、見る楽しさ、交流の楽しさを感じてくれてい ることです。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

クラフトバッグばかりでは飽きるので、作品がかたよらない 様に多種のクラフト作品の提案に結構苦労します。又、作品発 表の場の確保にも苦労しています。

4. (上記(3)について)どのように、対策をしていますか?

クラフトでの干支・お雛さまを作成。クラフト雛は、"ひな巡 り"に参加し、海の見える家に展示し大勢の人に見ていただき ました。

よっちゃれ参加と祭への参画・出店



1. どのような活動?

"よっちゃれ"にまち協ひまわり連として参加、八幡様の秋 祭りに参画し、出店する。

2. 活動していてよかったこと

よっちゃれ参加は楽しかった、来年も又参加したいとの声、 又、お祭りは地元の人々から参拝者が増え賑わっていたと の声、を聴きやってよかったと思いました。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

よっちゃれ・祭り等イベント開催には、企画の段階でのスタ ッフ集め、開催にあたっては参加者集めに大変苦労をして います。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか? または、対策をしていますか?

よっちゃれはスタッフからの声掛けを広げていき50名で の参加となりました。又、お祭りは NPO 大島まち協と連携 して出店(おでん・焼きそば・アイスクリーム・バーガー)し て盛り上げました。



























神島



(神島まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

「えひめ AI」の普及・利用促進



1. どのような活動?

「えひめ AI」を協議会で3ヶ月に1回一次培養、13地区で 二次培養し各家庭に配布しています。年2回小学校へも販売 しています。

2. 活動してよかったこと

小学校 9 校において、えひめ AI-2 をプール掃除に使用していただき、藻やぬめりもほとんどなく、簡単に汚れを落とせると好評です。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)ところは? 啓発活動の結果、順調に活動ができています。

親子ふれあいサロン



1. どのような活動?

未就学児を対象に年4回の行事をしています。

2. 活動をしていてよかったこと

土曜日開催を増やした事で未就園の子どもの兄姉が参加して 幅広い年齢の子どものつながりができてよかったです。

3. 企画・活動するにあたって苦労しているところは?

未就学児を対象にしていますが平日就園している子どもが多いため平日のサロンの参加者が少ないため休日に実施しました。休日は地域や園の行事と重なり日程調整が難しかったです。

4. (上記(3) について) どのような対策をしていますか? 他団体と連絡を取り合い他団体と行事が重なりにくい時期に 開催をずらして行いましたが、年間で予定をしても急な変更が必要になる時には変更対応ができるようにしました。

























横江・美の浜

(横江・美の浜まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

安心安全ふれあい学童見守り隊



1. どのような活動?

笠岡市立中央小学校の学童登下校の見守りを行う活動です。 特に交通安全上危険な箇所で実施しています。

2. 活動してよかったこと

①3 地区の学童の皆さんと見守り隊の皆さんとの交流が出来た。

②学童の皆さんの交通安全と保安の面で無事故で協力出来て やりがいがあった。③朝は更生保護女性会美の浜地区の方々 が挨拶運動も併せて活動できた。

3. 企画・活動するにあたって苦労したところは?

夏は、異常に暑く冬は寒く異常気象の中で、高齢化も伴い見守り隊に協力して下さる方が少ない。責任を感じられる方が多く自信がないために見守りが出来ないと言う方が多い。

4 (上記(3)について)どのような対策をしていますか?

異常気象は変える事が出来ないので見守りをして下さる方々の健康、体調に合わせて休んでもらえれば良い事にし出来る時に出来る時間だけ見守りをして頂ければ良いという事で、メンタル面で余裕をもって頂くようにした。

環境整備(学童合同)





1. どのような活動?

3 地区地域の公園や道路の草刈り・ゴミ空き缶などを拾う年 2回実施する美化活動である。学童合同の清掃活動も 11 月 に実施する。

2. 活動をしていてよかったこと

日頃、仕事などで顔を合わせる事のない住民が地域清掃活動をすることにより子供から高齢者に至るまで顔を合わせて話をしながらコミュニケーションを図る。学童とも実施する事で地域貢献の達成感を味わう事が出来た。

3. 企画・活動するにあたって苦労しているところは?

世代間を超えて楽しく実施するための工夫に苦慮している。 一世帯一人ではなく多くの住民に参画してもらう為にはジュ ース、お茶などの配布以外に楽しめる工夫が必要である。

4. (上記(3) について) どのような対策をしていますか? 小さい子供さんをお持ちのお方は、お父さんお母さんと子供さん全員に参画を呼び掛けている。子供さんが、喜ばれる様なジュースの種類も増やしている。学童一斉清掃活動は、平日の日に日程を住民が合せて行く事。





























神島外浦



(神島外浦まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

環境整備草刈り隊



1. どのような活動?

耕作放棄地・空き家・市道まわり草刈り・木の伐採を住民の要 望により実施し、排水溝周辺の草刈りや土砂の撤去、お大師道 の清掃を行います。

2. 活動してよかったこと

耕作放棄地や市道まわりなど、環境が整備されつつあります。

3. 企画・活動するにあたって苦労したところは?

- ①隊員の高齢化が進み、力仕事など困っています。
- ②伐採した樹木の置き場所や処分に困っています。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか? または対策をしていますか?

- ①若手の隊員の勧誘などの活動を行っています。
- ②隊員の所有地所に一時的に置かせて貰っています。

やっこ行列保存会



1. どのような活動?

地元の祭典行事などで行われる『やっこ行列』を地域外の方に 広く周知していただく為と、次代へと継承する為に、子供たち に教える事を主な活動としています。

2. 活動をしていてよかったこと

子どもやっこを中学生に参加していただくようにしたため、 地区内外の方たちにより感心をもっていただけたと感じま

3. 企画・活動するにあたって苦労しているところは?

大人やっこの高齢化が進み、参加者が減少している事に苦慮 しています。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか? **または対策をしていますか?**

中学生に参加を依頼しています。また、参加希望者を随時募集 しています。































(高島まちづくり協議会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告

婆ーちゃるショップ運営事業



1. どのような活動?

島には商店が無いので高齢者、障がい者の方が安心して生活 出来るよう生活用品、灯油等の燃料を販売しています。

2. 活動していてよかったこと。

高齢者の方の安否確認にも繋がり、買い物に来られた方が短 時間の会話で楽しい時間を過ごしています。ちゃんと料理を しているんだなと嬉しい面もあります。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

月2回商店を開き、注文忘れの無いよう5日前に利用者の方 に声掛けをし、必要な商品を一覧にまとめ商店街の代表者に FAXで流す。燃料は定期便で運べないので地元漁師さんに 高島~神外間の運搬をお願いしています。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか? または、対策をしていますか?

婆ーちゃるショップ運営日を島内予定表に入れ各戸に配布し ています。また、デイサービス利用者の方にも職員さんから注 文の声掛けをしてもらい、体調の悪い方には配達もしていま す。

回漕店運営事業



1. どのような活動?

着岸時の綱取り、荷物やメール便の集荷、切符の販売、清掃な どの業務を行っています。観光客への案内もしています。

2. 活動していてよかったこと

高齢化が進む中、安心して定期便を利用することが出来てい ます。島の玄関口でもある回漕店は観光客にとっても安心し て島散策が出来ていると思います。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

利用者の方が安全に利用できるよう心掛けています。宅急便 などの荷物は基本回漕店止まりなので受け取られる方に電話 連絡をして、留守の場合は一時預かりをし後日届けています。

4. (上記(3)について)どのように解決しましたか? または、対策をしていますか?

定期便が安全に着岸出来るよう綱取りをしたり、利用者が安 全に乗降タラップを利用出来るよう気を付けています。観光 客の方には観光名所の案内もしています。

























飛島



令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告







1.どのような活動?

公共交通機関のない飛島において、1日6回の定期船の寄港に合わせて、 島民の搬送、荷物の運搬にあたる。

2. 活動をしていて良かったこと

島民の交通手段となることで、買い物や通院などを躊躇することなく通うことができる。島内交通事業により島民が安心して暮らせる地域づくりに貢献できている。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

定期船の寄港のみならず、島内の移動手段としてのニーズも高まってきている。拘束時間があるために外出できないなど、担当者の負担が大きい。担当する人材の高齢化により担い手が不足している。

4. (上記(3)について) どのように解決しましたか?または対策をしていますか?

島内交通の一部の時間帯を集落支援員に協力をお願いしている。島民と 集落支援員が協力して島民の情報交換や共有が出来ていることで、事業 を継続することに繋がっている。

デイサービス





1. どのような活動?

毎週水曜日の午前中に集まり(車による送迎)バイタルチェックや身体機能の維持・向上を目的としたリハビリ運動を行う。

2. 活動をしていて良かったこと

本事業を通して、地域の取り組みを紙面やインターネットなどで広く周知を図ることができるツールが備わったこと。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

高齢者のひきこもりを防止し、身体機能の維持・向上等の介護予防の促進を図り、健康を維持することが期待できている。

4. (上記 (3) について) どのように解決しましたか?または対策をしていますか?

特に苦労していることはないが、担当者、参加者の高齢化。参加者の固定化が課題である。島民のひきこもりを防止するために積極的な声掛けが必要になっている。

ごんせい飛島観光事業





1. どのような活動?

椿や島内の景観を整備を推進することで、飛島を訪れるリピーターを増 やすことを目的とする。また、椿油の生産を行っている。

2. 活動をしていて良かったこと

椿や島内の景観を整備を推進することで、飛島を訪れるリピーターを増 やし、持続可能な島民との交流や関係を深めることが期待できる。また、 伝統的な椿事業を守り続けることに繋がっている。

3. 企画・活動するにあたって苦労した(している)所は?

島民の高齢化により、作業人員の不足や椿の収穫量の減少、作業人員の確保が課題となっている。また、椿油の販売先への搬入等の負担もおおきい。

4. (上記(3) について) どのような対策をしていますか?

人員の確保については具体的な対策は見当たらない。今後、島で活動する 団体や外部若者への協力も必要となってきている。



台石



(白石・島づくり委員会)

令和6年度笠岡市 まちづくり活動報告会

白石島イノシシ対策活動



1. どのような活動?

白石島で被害の増えてきたイノシシの問題を地域全体の問題として考え、地域みんなで、できる事を協力し合い対策してい く活動

2. 活動してよかったこと

免許の取得、箱罠の作成やメンテナンス、日々の餌の管理や檻の見回りなど、島民一人一人が自分たちでできる事を行い、白石島を守ろうと考え活動されている事

3. 企画・活動するにあたって苦労したところは?

笠岡市農政水産課・協働のまちづくり課・環境課・白石島の地域の方々など、みんなで協力し合っていますが、なかなかイノシシの数が減らない事

4.(上記(3)について)どのような対策をしていますか?

規約を作成しイノシシ対策部会を設立し活動しています。個人ではなく組織として同じ方向を向いて、同じ思いで活動する事で継続した対策を行ってきました。

白石島情報発信活動



1. どのような活動?

月に一回の島内新聞全戸配布による情報発信と白石島公式 LINEによる情報発信を行う活動

2. 活動をしていてよかったこと

島内新聞を毎月継続発行を20年以上継続できた事。公式 LINEには250名以上の登録者があった事。高齢化が進む白 石島ですが様々な形での情報発信が、白石島の関係人口の増 加と島民に活気をもたらしてくれたらと思います。

3. 企画・活動するにあたって苦労しているところは?

平成11年から発行している「ふるさと新聞」も2025年3月で356号です。毎月の記事探しや締切を過ぎての掲載依頼があったり、イベント時には号外も発行もあり大変な事も多いですが継続して地域の情報発信をしていきたいです。

4. (上記(3) について) どのような対策をしていますか? 情報発信の形として島内新聞と白石島公式 LINE と2本柱となった事で、様々な年齢層に情報が届くようになった事。白石島に関係のある島外の方への情報発信もできるようになった事。











防災情報

















